


地域人材の育成にむけて

～人材育成モデル事業とりくみレポート(長崎)



特定非営利活動法人ローカルネット
日本福祉医療評価支援機構

田崎 恵美子



特定非営利活動法人福祉総合評価機構
長崎県事務所

池田 真樹

これまでの活動

(田崎)

- ・平成16年度より評価調査員として活動(年間調査件数:約25件)
- ・介護福祉士有資格者
- ・利用者の屈託のない笑顔と、「あなたに出会えてよかった、ありがとう」と穏やかな終焉を迎えられる環境づくりのサポーターとして活動しています。

(池田)

- ・平成17年度より評価調査員として活動(年間調査件数:約30件)
- ・長崎県第三者評価 評価調査者指導者
- ・事業所のサービスの質の向上が利用者・家族の幸せに繋がるという思いで、外部評価をもっと有意義なものにしたいと活動しています。

今回担当した講義

長崎県 評価調査員養成研修(新規研修)4日目
実施日:平成24年11月26日



◇対象:養成研修 受講者13名

◇内容:「調査方法」「項目の理解」に関する講義の一部として

(田崎)

- ・利用者本位の視点
- ・プロセスや成果に着眼した評価
- ・事業所自らに気づいてもらえるような対話を心がけること

(池田)

- ・外部評価の意義
- ・評価調査員としての姿勢
- ・事業所にとっての外部評価の効果(具体的な事例を通じて)

講義を担当して・・・

(田崎)

- ・調査員からの質問・疑問に対し、意図をくみとり、多方面からのアドバイスができるようにしたい
- ・最低限度の法令等の知識も確保したい

(池田)

- ・受講者から質問を受け、法令や省令に関する質問に正確に答えられるよう学ばなければならないと痛感
- ・一般論だけでなく、受講者にとって参考になる、具体的な事例を増やしていきたい

これからにむけて

(田崎)

- ・常に初心にかえり、現場を知ることで学ぶ姿勢をもちたい
- ・事業所の取り組みが利用者本位につながるよう、調査員としての姿勢の確保と自己研鑽に励みたい
- ・事業所のレベルや現状に対応できる“幅の広い”調査員を目指し、後進の育成にも努めたい

(池田)

- ・今後、行政、事業所、評価機関、利用者・家族、その他関わる方々とそれぞれの立場で、外部評価について話す場や研修会を開き、互いに理解し合うことで外部評価を更により良いものへつなげたい

ご清聴ありがとうございました。

